



# IMAGINE ROTARY

半田南ロータリークラブ ●創立:1980.2.12 ●認証:1980.2.25

●会長/川澄 哲裕 ●幹事/鈴木 宏司 ●例会/毎週火曜日 半田商工会議所  
愛知県半田市銀座本町1の1の1(半田商工会議所内) TEL.(0569)21-0324 FAX.(0569)23-4546

## 2022-2023

### 地区補助金事業 「震災を語り伝える若者たち」

場所: 雁宿ホール

●司会 S.A.A. 榊原 邦彦君

#### 会長挨拶

半田南RC会長 川澄 哲裕君 皆様こんにちは。今日は、半田市、半田市教育委員会の後援を頂き、半田市社会福祉協議会さんと半田南ロータリークラブにて「震災を語り伝える若者たち」を企画しました。この事業はロータリークラブの地区補助金を活用した企画事業です。ロータリークラブは世界中にあり現在会員数は約120万人です。今回のような講演会からポリオ撲滅支援等多くの寄付や支援事業を行っています。今日お話を頂く「きずなFプロジェクト」の皆さんは、2011年当時、宮城県七ヶ浜町立向洋中学校1年生が震災学習後2016年3月に「町の復興に役に立ちたい」と立ち上げた有志のチームです。そして、瀬成田実(まこと)先生は、みやぎ教育相談センター所長で、このプロジェクトの顧問を務め現在も小学生から大学生を対象に震災授業を続けておられます。我々の住むこの地域は、以前から南海トラフ地震が来ると言われてはいますが、幸いにもまだ来ていません。しかし、いずれ来る大地震です。その時の為に物理的準備、そして、精神面の準備をすることが肝要であるとの考えから、本日の企画に至りました。また、きずなFプロジェクトのメンバーが当時中学生の時の実体験を11年経った今、震災を経験していない皆さんが聴くことで、実際には経験をしていないことをイメージする力が養われると考えます。皆さんにとって、今日のこの出会いが機会(チャンス)となり、必ず来る災害に打ち勝ち生きて、震災後、希望を胸に復興する力を持つことを願っております。本日は宜しくお祈りします。

#### ●出席委員会

第2015回例会 12月18日(日) 天気(晴)  
本日の例会は21名の出席にて、出席率は65.62%です。



七ヶ浜の語り部 「きずなFプロジェクト」がやってくる!

## 震災を語り伝える若者たち

2011年の東日本大震災を経験した宮城県七ヶ浜の子供たちが、11年という時をすぎて、自分の言葉で震災を語ります。そのお話を通じて、いつ起こるか分からない災害への「備え」や「守るべき命」について一顧に考えましょう!

**12月18日(日)**  
10時~12時30分 (9時30分開場)  
会場 雁宿ホール 講堂 (半田市雁宿町1-22-1)  
定員 200名(申込要) 願書申込用紙にてお申込みください

**1部 講演** (きずなFプロジェクト) 東日本大震災の話 活動の経緯 紙芝居「みゆろでゆめ」  
震災で家族をなくした双子の体験をもとに制作された手回りの紙芝居です。

**2部 話題提供** きずなFプロジェクト 顧問 瀬成田 実さん トークセッション 「震災への備え」や「守るべき命」について語り合います。

**【登壇者】** きずなFプロジェクトメンバー 紀野園 七海さん 半田市学校教育課 指導主事 高下 隆史さん 半田商業高等学校 川野 健さん 半田南ロータリークラブ 会長 川澄 哲裕 **【コーディネーター】** 日本福祉大学 教授 野尻 紀恵さん

きずなFプロジェクトのみなさん  
みやぎ教育相談センター  
みやぎ教育相談センター 所長 瀬成田 実さん  
きずなFプロジェクト 顧問 瀬成田 実さん (せなりまこと)

【主催】半田南ロータリークラブ  
【共催】半田市社会福祉協議会 【後援】半田市/半田市教育委員会

問合せ・申込み 半田市社会福祉協議会 ボランティア地域ささえあいセンター  
TEL: 0569-25-0002 / FAX: 0569-32-3435

**【きずなFプロジェクト 紹介】**  
宮城県七ヶ浜町立向洋中学校1年生が、震災学習後、2016年3月に「町の復興の役に立ちたい」と立ち上げた有志チーム。「F」はふるさと、復興、futureの3つの頭文字。当時の校長や各、中学校卒業後の2018年3月からは、紙芝居を通じた震災伝承(語り部)を中心に活動している。

**【きずなFプロジェクト 顧問 瀬成田実さん 紹介】**  
1958年山形生まれ。みやぎ教育相談センター所長。宮城県立半田高等学校社会科教師を務め2021年3月に退職。子どもを育てながら大切に、数々の実践に取り組む。七ヶ浜町立向洋中学校卒業生による「きずなFプロジェクト」顧問。小学生から大学生を対象とした震災授業を続けている。

**【コーディネーター 日本福祉大学 教授 野尻紀恵さん 紹介】**  
日本福祉大学福祉学部教授。半田市社会福祉協議会ふくし共育アドバイザー。神戸大学卒業後、神戸市内高校教員の際に東神流大震災を経験。その後、長田区の震災後のまちづくりに関わり、大学生と共に参加。日本福祉大学には2011年に赴任。東日本大震災被災直後に大船町に赴き出しを派遣。4月には日理町に派遣され災害VCの運営支援。日本福祉大学では災害ボランティアセンター長として宮城、岩手、福島に大学生と共に出かけ、現在も東北の方々と交流している。半田市教育委員会SSWアドバイザー。

## 震災を語り伝える若者たち

- 開会  
あいさつ  
半田南ロータリークラブ 会長 川澄 哲裕
- 1部 講演 (きずなFプロジェクト)
- 2部 話題提供  
きずなFプロジェクト 顧問 瀬成田 実さん
- トークセッション  
登壇者: きずなFプロジェクトメンバー 紀野園 七海さん  
半田市学校教育課指導主事 高下 隆史さん  
半田商業高等学校 川野 健さん  
半田南ロータリークラブ 会長 川澄 哲裕
- コーディネーター: 日本福祉大学 教授 野尻 紀恵さん
- 閉会

**次回の例会**  
第2017回例会 「夜間会場変更例会」  
1月17日(火) 於: 英国亭

